

【表紙】

【提出書類】	臨時報告書
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	2019年11月8日
【会社名】	株式会社エクセル
【英訳名】	EXCEL CO.,LTD.
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長執行役員 大滝 伸明
【本店の所在の場所】	東京都港区西新橋三丁目12番10号
【電話番号】	03(5733)8401
【事務連絡者氏名】	取締役上席執行役員グループ財務本部長 谷村 偉作
【最寄りの連絡場所】	東京都港区西新橋三丁目12番10号
【電話番号】	03(5733)8404
【事務連絡者氏名】	取締役上席執行役員グループ財務本部長 谷村 偉作
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町2番1号)

1【提出理由】

当社および当社グループの財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況に著しい影響を与える事象が発生したため、金融商品取引法第24条の5第4項ならびに企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第12号および第19号の規定に基づき、本臨時報告書を提出するものであります。

2【報告内容】

(1) 当該事象の発生年月日

2019年11月1日

(2) 当該事象の内容

当社は、2015年3月期決算において、当社の子会社である卓華電子（香港）有限公司が、台湾の勝華科技股份有限公司（以下「WINTEK」）に対して有する売掛債権について、回収見込みが算定不能であったため、その売掛債権と同額の137億20百万円を貸倒引当金繰入額として特別損失に計上いたしました。

2019年10月16日、WINTEKは第2回分配金に関する開示を行い、当社も通知を受領しました。従いまして、一定額の売掛債権の回収見込みがあると判断できることから、2020年3月期第2四半期決算において、貸倒引当金戻入額および受取遅延損害金を特別利益に計上いたしました。この他、投資有価証券売却益を特別利益に計上いたしました。

(3) 当該事象の損益および連結損益に与える影響額

当該事象の発生により、2020年3月期第2四半期連結決算において、下記のとおり投資有価証券売却益、貸倒引当金戻入額および受取遅延損害金を特別利益として計上いたしました。

< 個別 >

投資有価証券売却益 468百万円

< 連結 >

貸倒引当金戻入額 818百万円

投資有価証券売却益 468百万円

受取遅延損害金 24百万円

以 上